



# すべての人にやさしい

# 情報コミュニケーションを

視覚にハンディキャップのある人の推計  
(65歳以上の高齢者、弱視者、色覚障がい者)

日本国内に  
**3280**万人

全人口の  
約4分1



視覚からの情報

**87%** 耳から7%

口から1% 鼻から3% 手から2%



文字が  
小さい



印刷メディアに対して「見にくい」  
「わかりにくい」と感じたことのある人は  
約7割に達しています。



自治体はもとより  
近年、経営方針としてUDを採用する企業が  
大幅に増えています。

# CSR=UD

UD!

UD!

出典：メディア・ユニバーサルデザインガイドライン』『「やさしい、まなざし計画」(MUDセミナー)資料』全日本印刷工業組合連合会

施設や交通機関、工業製品など、  
構造物やプロダクトが先行された  
「ユニバーサルデザイン」は、  
「情報の分野」においても  
重要な意味を持つようになりました。

すべての人に  
やさしい



ユーメディア  
デザイン

ユーメディアグループは  
色覚障がい者や弱視者はもとより、  
高齢者、子どもから一般の方まで  
「すべての人にやさしい」  
“ユニバーサルデザイン”をお届けします。

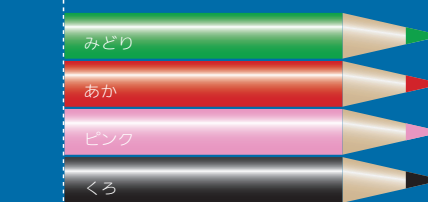
# 色覚障がい・弱視 シミュレーション

## 緑？ 赤？

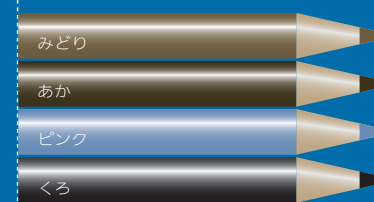
例えば…

- 緑と赤が、同じようなこげ茶色に見える。
- ピンクが、くすんだ水色に見える。
- 赤がこげ茶に見え、黒と区別しにくい。

正常色覚  
正常視力

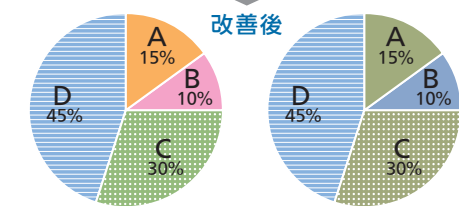
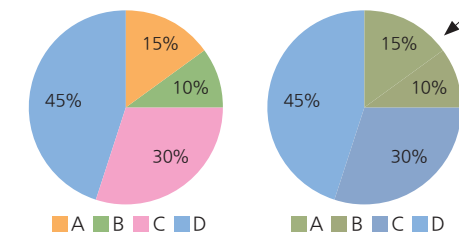


色覚障がい  
弱視



# すべての人に分りやすい

## 識別しやすい色使い

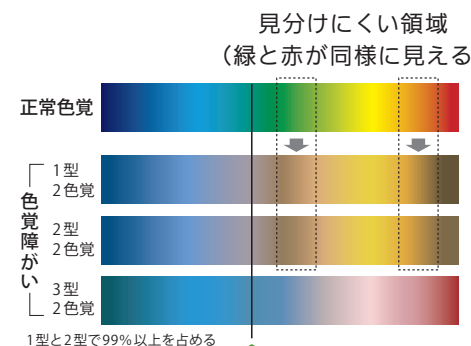


右は色覚障がい  
シミュレーション

Check!

- UDに対応した配色
- 色の配列を工夫する
- 模様を使う
- 縁取りを利用する
- 文字、記号を併用する

## 色覚タイプによる色の見え方の違い

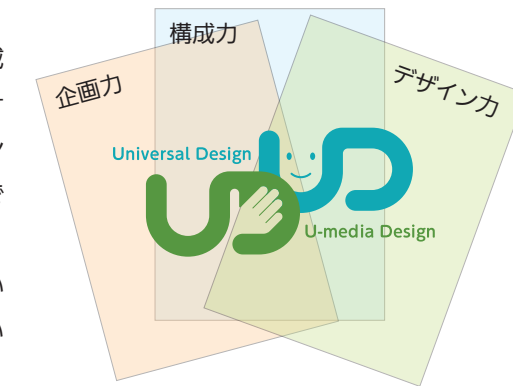


このラインを中心にして左と右の色を組み合わせるとおおよそ区別しやすい

# ユーメディアデザイン

## 分りやすい構成・デザイン

色やフォントがUD対応でも、構成やデザインそのものが分りにくければ本当のユニバーサルデザインとは言えません。ユーメディアでは、これまで培った企画力、構成力、デザイン力をいかし、“分りやすいコンテンツ”を“総合力”でご提案いたします。



Check!

- デザイン方向性の見極め
- 内容の分類を明確に
- 重要度の大小をはっきり
- 視線の流れを明確に
- 直感的に理解できる感性

# さまざまな角度から支援します 「ユーメディアのMUD」

## ユニバーサルフォント

モリサワ パスポート UDフォント、イワタLETS UDフォント計8書体(36ファミリー)を用意しております。(2010年4月現在)  
自治体広報誌をはじめ、多くの導入実績をふまえ、UDフォントの的確な使用をご提案します。

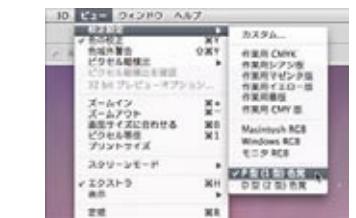


## バリエントール

色覚障がい者の色の見分けにくさを体験できる、メガネ型特殊フィルタです。かけるだけで判別しにくい配色を探し出すことができます。当社ではUD制作過程で、確認のために使用します。

## CREATIVE SUITE 4~

アドビPhotoshop CS4には、CUDO (カラーユニバーサルデザイン機構)が開発協力したCUDソフトブルー機能が搭載され、色弱者の色の見分けにくさを疑似変換で確認できます。



形が似ている  
文字は…

## 3B? 88?

- 焦点がズレやすい近視、遠視者にとって視認しにくい。
- 一部が隠れた場合に誤読しやすい。
- 文字が太いと、焦点がズレやすい近視、遠視者にとって視認しにくい。
- 文字が細いと、光量過多になりやすい白内障、弱視者にとって視認しにくい。

太い文字は…



細い文字は…

## 読みやすい文字組・フォント

ユーメディアグループは色覚障がい者や弱視者のもとより、高齢者、子どもから一般の方まで「すべての人にやさしい」“ユニバーサルデザイン”をお届けします。

改善後

ユーメディアグループは色覚障がい者や弱視者のもとより、高齢者、子どもから一般の方まで「すべての人にやさしい」“ユニバーサルデザイン”をお届けします。  
上:中ゴ 下:UDフォント 共に8.5ポイント

Check!

- 文字が小さすぎない
- 適切な行間、字間
- 適切な太さ
- UDフォントの使用
- 強調部分は大きさ、太さだけでなく、色、下線、囲み等を工夫

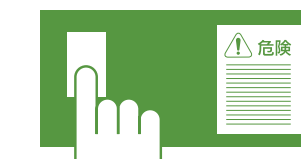
## UDフォントの特徴

- 3S → 3S 「アキ」を大きくして判別しやすく
- BR → BR 形が近い文字の違いを明確に
- 黄 → 黄 「ふところ」を広くしてつぶれを防ぐ
- ブ → ブ 濁点などを大きくしてわかりやすく

## MUDが必要とされる分野

- 公共性が高い
- 医療機関
- 教育機関
- 情報の公平性
- 危険・用法等の告知

あらゆる分野・媒体で必要とされるMUDですが、多くの人々の目に触れるもの、正確な情報伝達が不可欠なものに対して特に有効です。



成分表示  
用法・用量・効能  
服用注意書  
医療データ  
添加物・アレルギー表示

標識  
交通案内  
地図  
カレンダー  
デジタルサイネージ



## サステナビリティへの配慮

MUDを持続的に供給するために、環境や人体に影響を与えない配慮が必要です。

### 森林認証

管理された森林の木材を原料とした森林認証紙の取り扱いができます。当社では「FSC」と「PEFC」両方の認証を取得しており、多様な銘柄に対応いたします。



### 大豆油インキ

すべての印刷物に大豆油インキを使用しています。



### GP認定制度

印刷サービスグリーン基準に適合した工場が生産されています。



## MUD認証制度

NPO法人メディア・ユニバーサル・デザイン協会(MUD協会)では、信頼性の高いMUDを普及させるために、独自の基準に基づいた第三者認証を行っています。当社では、基準に適合した印刷物の作成と認証申請の代行をいたします。



この印刷物はメディアユニバーサルデザインの考え方で作られています

ユーメディアグループはUDに取り組んでいます



## メディア・ユニバーサルデザイン5原則



アクセシビリティ  
(接近容易性)

必要な情報が得られるため  
の阻害要因を取り除く



ユーザビリティ  
(使いやすさ)

さまざまな人にとって、より  
便利で快適に使える工夫



リテラシー  
(伝わりやすさ)

分りやすい文章で難しい漢  
字や用語を使わない



デザイン  
(情緒に訴える)

審美性に優れたものは、直感  
的に理解しやすい



サステナビリティ  
(持続可能性)

MUDが環境や人体に影響  
を与えてはならない

出典:『メディア・ユニバーサルデザインガイドライン』全日本印刷工業組合連合会



営業センター 〒984-8545 仙台市若林区土樋103 TEL 022-224-5151代  
印刷センター 〒984-0011 仙台市若林区六丁の目西町6-5 TEL 022-288-6015  
東京支社 〒104-0045 東京都中央区築地4-7-3築地ファーストビル7F TEL 03-3543-0876



UDフォントを  
使用しています。

森林認証紙を  
使用しています。

大豆油インキを  
使用しています。

